

がらくた楽器 やってみよう

たたけば音がでる！ だから誰でもできる！！

“楽器”というとピアノやバイオリンなどを思い浮かべますか？「練習しないと難しそう」、「楽しく演奏できるようになるまでには長い時間がかかるだろうなあ」、とあきらめる方も多いでしょう。ところが、私たちの周りにはたくさんの音の出る素材があります。小さな頃、お茶碗をお箸でたたいて叱られたことはありませんか？工夫するといろいろな音色を出すことができ、仲間と一緒に音を出して合奏できる立派な楽器に早変わりします。

〔こどもの城〕では「えっ？こんな物でこんな演奏ができるの？」という素材を集めて『がらくた楽器コンサート』を実施してきました。ここではそのいくつかを紹介します。

●びんをたたく

いらなくなったガラス瓶に水を入れます。毛糸が巻かれたやわらかい木琴のバチなどで瓶の水の入っている部分を軽く叩きます。中の水が揺れると“びよんびよん”と少しはずんだ音が出ます。瓶を傾けながら鳴らしていくと、音階も出す事ができるので曲も演奏できます。

ポイント：水の量は瓶に対して7～8割程度がよく響きますが、実際鳴らしながらよく響く量を探してみましよう。

ポイント

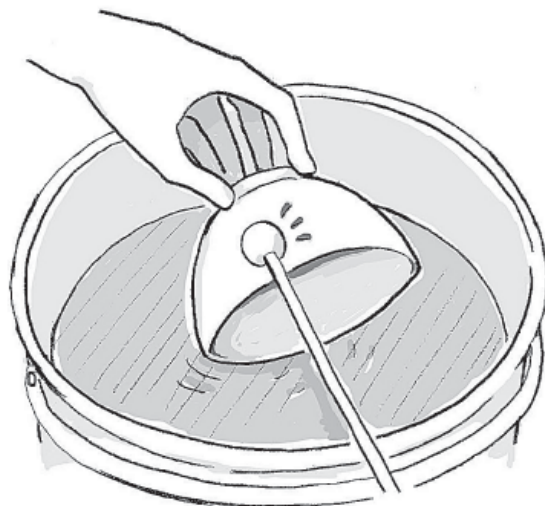
瓶は円柱のような物ではなく、平たく、薄いものがよいです。



びんの水の入っている平らな部分をたたくとよい音が出ます。

●茶碗をたたく

ただ、たたくだけでも音は出ますが、ひと工夫してみましょう。バケツなどに水をはり、その中につけたり、出したりの茶碗のへりを軽くたたくと“びよ～ん”とおぼけのような音が出ます。水につける加減次第で音階も出せます。



お茶碗の下の端をつまむように持ちます。

●びんをふく

子どもの頃、清涼飲料水やお父さんの飲むビール瓶を吹いて“ぼーっ”と鳴らしたことはありませんか？瓶に水を入れると音程をつける事ができます。いろいろな量を入れた瓶を用意してみんなで鳴らすとハンドベルのように曲も演奏できます。

最近では瓶の飲み物は飲まないという方も多いでしょう。もちろんペットボトルでも同じように鳴らす事ができます。ただし、口が広いので深くゆっくり息を入れるのが上手に鳴らすコツ！瓶より苦しいかもしれません。

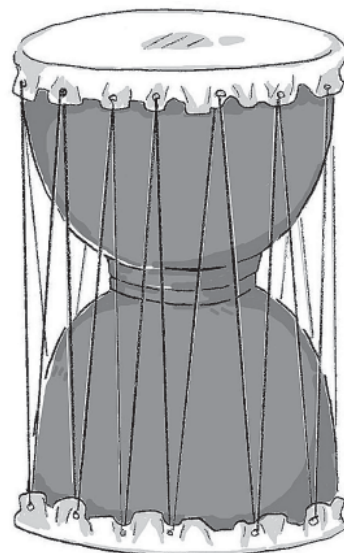


イラスト：いがき けいこ

●植木鉢のトーキングドラム

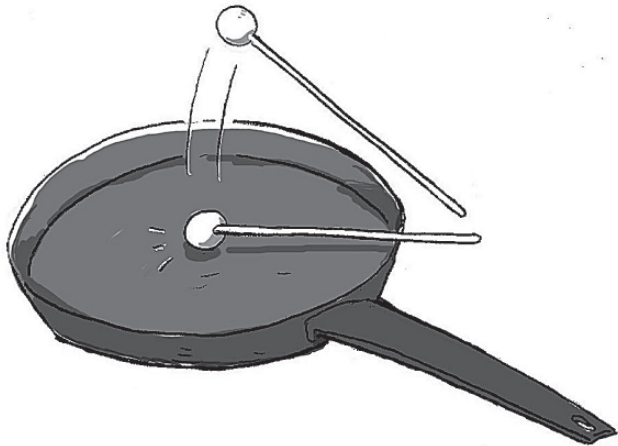
ふたつの植木鉢の底を合わせてくっつけます。両はじの口の部分にクリアファイルをくっつけ、ひもでとめると太鼓のできあがり。ひもを締めたり、ゆるめたりすると少し音程が変わって、トーキングドラムのように鳴らせます。

※トーキングドラム…アフリカの太鼓。音程を変化させて言葉のように叩き分け、通信するのに用いられていることから、こう呼ばれている。



●フライパンを鳴らす

「たいこ」も大きなものは低い音、小さなものは高い音が出ます。いろいろな大きさのフライパンを持ち寄れば、音階を作ることができ、学校のチャイムのように演奏する事もできます。昔からある黒いスタンダードのフライパンがよく鳴ります。



フライパンの底、縁などたたく場所、たたき方で音が変わります。

●空き缶を鳴らす

空き缶をたたくと“カンカン”と音がして、それだけでも楽しいですが、ひと手間加えてみましょう。缶の底を金槌でたたいて凹ませます。さらに缶の内側から凹んだ底の真ん中を打ち返すようにたたきます。打ち返す面積を工夫すると音程を調節できます。いくつか用意すれば曲も演奏できます。



スチールドラム (Steel Drum) またはスチールパン (Steelpan)

※これはスチールドラム (スチールパンとも呼ばれます) からヒントを得ました。文字通り、鉄製の太鼓で、カリブ海に浮かぶ島国トリニダードトバゴで生まれた楽器です。ドラム缶くらいの大きな缶を同じような方法で加工した楽器です。底面が広いので打ち返す大きさを変えて、一面にいくつもの音を作り出す事が可能ですが、なかなかそんなに大きな缶はないので、[こどもの城] では1つの缶で一音に調節しました。

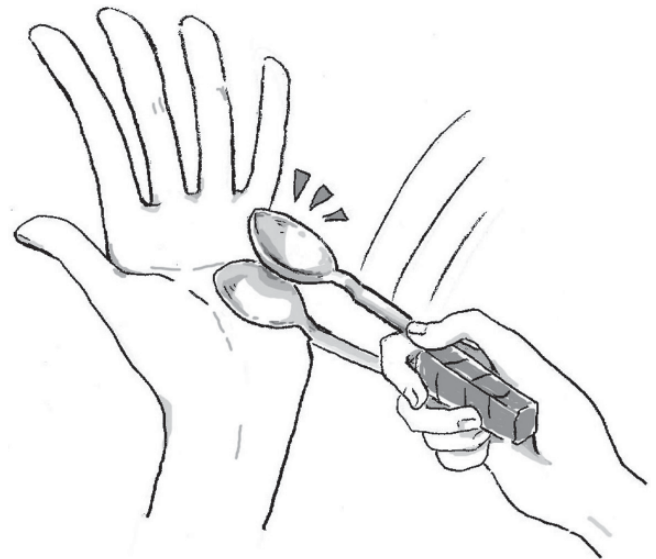
●スプーンを鳴らす

2本のスプーンの丸い膨らんだ部分を合わせるように指で挟んで持ちます。足や手に打ち付けるとカスタネットに早変わり。あいている片方の手をパーにひろげてスプーンを当てると早打ちもOKです。口に当てて軽く音を出しながら、口の大きさを変えると音程も変化してちょっとおもしろい音になります。

身体のいろいろな場所を使って音を出す事ができるので、みんなで練習して、そろって演奏すると立派なパフォーマンスになります。

小さな子どもたちは指で挟んで持つのが難しいので、棒で固定してあげると簡単にできます。

※このような奏法はアイリッシュ音楽でも使われています。映画「タイタニック」でもダンスシーンにスプーンカスタネットが一瞬登場しています。



スプーンの間にはさむ棒は、長めにするると持ちやすくなります。

●まとめ

[こどもの城] の『がらくた楽器コンサート』で演奏する曲は『メリーさんのひつじ』です。ひたすらこの曲を演奏し続けます。お茶碗でも、空き缶でもフライパンでも演奏すると子どもも大人もびっくり。コツは「これは鳴らないかなあ」という顔をして大げさなアクションで演奏すること。

いろいろな楽器! が出てくるとそのたびに笑いがおこる楽しいコンサートです。

合言葉は“たたけば音がでる! だから誰でもできる!!” どうぞチャレンジして下さい。